(明治四十一年十二月三十日第三種郵便物認可)（日刊）月曜及祭日の翌日休刊 明治四十二年十一月二十三日（火曜日）第二百七十號（一）

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず 家康

明治四十二年 紀元二千五百六十九年
本紙定價 一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵税一ヶ月十二錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久神一郎
發行所 京城南部西小門通（電話六六三） 京城新報社

甘茶澁茶

▲内敏にして外鈍 内敏にして外亦た敏なるは、甚だ宜しきが如きも、内敏にして外の鈍なるには如かず、日人の如き佛人の如きは即ち内敏にして外亦た敏なるもの多く、英人の如き獨人の如きは即ち内敏にして外鈍なるもの多し、内敏にして外亦た敏なる者は事毎に注意し事毎に苦慮す、故を以て精力甚だ續かず、大事の湧出に遭ひて狼狽爲す所を失ふ。内敏にして外の鈍なる者は瑣事に焦慮らず細事に拘泥らはず、大事の到來に會て執捨其の宜しきに從ふ、柴筑前の如きは即ち内敏にして外の鈍なりし者なるべく、織田右府の如きは即ち内敏にして外亦た敏なりし者か。

▲武夫命を愛しめ 相似て非なるもの世間甚だ多きも、大膽と命知らずの如く相似て非なるものはあらじ。世往々武夫の徒らに戰死するを以て武夫の本領となし、武士道は即ち是れ割腹にあるかの如き念を懐くものあるは、可笑しくも亦た嘆はし。武士の戰場に向ふや、將之に訓ねて曰ふ、予等宜しく邦國の爲めに殉死せよと、何等の戲言ぞ。戰て死する、事之より易きは無し。死すれば則ち國に盡すと思ふの迂愚、救ゆべからずと雖ども、亦た憐れならずや、今吾れ武夫の爲めに言はんに、成るべく命を愛しめ命を愛んで戰に從へ、退くべきにも進み、徒らに死するは匹夫の事のみ、生還再擧を圖るは、智にして勇あるものゝ所爲、命を愛しむものにあらずんば焉ぞ克く爲得しんや、大膽と命知らず是によつて別かる。

▲奇を衒ひ異を好む 嬌めて片輪となし、曲げて不具となし或は之を半殺しにし、或は之を矮小にし、彌々奇にして彌々愛せられ、愈々不具にして愈々賞せられ、自然に遠ざかること益々甚だしくして、寵遇を受くること益々深きは、是れ盆栽に於て之を見る、何等の惡戯ぞ、近頃狆狗の飼養漸く盛に、某皇后の如きは此の爲めに數十萬の阿堵物を擲て顧みずと聞く而して、此の狆狗も亦た不具の甚だしきを以て珍とす、鼻の彌々矮小にして鼻の彌々低短なるは狆狗の最も尊ぶ所ならずや、既に植物に於て此の不自然の不具者を珍とし、今又た狆狗に於て不自然の不具を喜ぶに至る、轉ては馬牛鷄鳴其他有ゆる禽獸にも亦た此の傾向を見、遂に以て吾人人類にも及び至らんとするか。嘆きても又た嘆はし。

雜報

新案令の要點（二）

實用新案とは物品の形狀構造又は組合に關して爲したる實用ある新奇の考案を謂ふ故に實用新案として保護する範圍は物品の形狀構造又は組合に係る考案に限り物品の製造方法の如きは之を包含せず

發明と實用新案の區別を云へば發明は創造的工夫を要素とするも實用新案は實用的利便を增進するの考案たるを以て足る例示すれば鉛筆の體を三角又は扁平の形として其轉輾し易きを避くる形狀に付きての工夫の如き或は一丁の小刀を以て小刀螺旋廻し罐切りを兼用せしめたる組台につきて工夫の如き或は洋傘の骨と柄を折疊伸縮して攜帶に便せしめたる構造につきての工夫の如き敢て創造的工夫なしと雖も實用的考案と云ふを得べし

又意匠との區別を云へば意匠は物品に趣味美觀を添ふるを目的とするものにして實用新案の如く實用利便を主とするものにあらず故に例へば織物の模樣の如き傘、杖の裝飾の如き意匠に屬するも實用新案にあらずと知るべし

▲左に揭ぐる條件に觸るゝ考案は登錄を受くることを得ず

イ、菊花御紋章又は梨花御紋章と同一又は類似の考案

ロ、秩序若くは風俗を紊り又は衛生を害する虞ある考案

ハ、出願前既に公に知られ又は公に用ひられたる考案と同一又は類似の考案

▲考案者は勿論其の相續人又は考案を讓受けたるものは登錄を受くることを得（未完）

瓦斯會社の近況

（岡崎專務取締役談）

▲瓦斯の供給 目下京龍を通じて申込數既に一千三百戸に昇り一日三萬立方尺の瓦斯を供給しつゝあり一時其筋の認可遲引の爲め京城方面の準備手遲れ以上三万中京城は僅に其三分一の需要なるが本年内には是非十萬に達せしめん豫定にて今や埋管及裝置作業を急ぎ居れり

▲炊事用瓦斯使用の展覽 本月末若しくは來月初を期し龍山同會社陳列場に於て炊事向瓦斯使用の模範を示し汎く内外の貴婦人及旅館料亭向の主婦を案內し實地に就き觀覽を仰ぐ筈なり

▲電車の延長 龍山十五間道路電軌延長は新舊市街交叉點より一直線に龍山停車場に達する筈にて既に五日前軍司令部に出願の手續を了せり同工事は來春早々起工の豫定なるが同時發電機關增設を企畫せり云々

和歌募集

勅題「新年雪」

選者 九皐館去留

何首にても隨意、用紙用箋類も又御隨意の事、締切期限十二月二十日、發表は四十三年一月元旦の本紙上を以てす、同好の士奮て投詠せられんことを希ふ

十一月廿日

本社編輯局

慶北の畜牛

（於品評會東野技手談）

大邱農産品評會に出品せる畜牛を見て「慶北の牛」てふことに付少しく意見を開陳せん、牛の改良てふ事が國家經濟上直接の關係を有する所以は牛は農業に使用され農盛んなれば從て善良なる牛の必要を生ず畜牛改良の必要を感ぜざる國家は衰亡の兆ありと云ふも過言にあらず然り而して韓國の畜牛は八十萬と呼ぶが實際を調査せば百万頭以上あるべし此上數の增加を以つて畜牛より生ずる利益金の增加を見ん事難かるべし故に畜産家は牛の品質を改良して畜牛より生ずる利益を收めんとするは當然の論なりと思ふその方法としては母牛の改良に外ならず從來朝鮮の畜牛家は賣買交換頗る頻繁を極め一人一頭の牛を久しく飼養せざる種牛の改良を實施するには此間に困難の事情もあれど行ふ能はざるに非らず速かに母牛の改良を實施すべき也、今回政府は種牛シンミンタール二頭及び北韓の良種牛二十一頭を慶北の篤志家に貸附け畜牛の改良を圖らんとす然るに從來韓人は牛の交尾は抛り放しにて重きを置かず故に牛の品質は次第に惡くなり行きつゝあり今回種牛を貸附くは此觀念を一掃して種牛に重きを置くの必要を感ぜしめんがためなり斯くして良牛を得一頭に付假に一圓宛の利益を見る事とならば百万頭にて百万圓の利益ある都合なり而かも費用を要せずして利益あるべし之が改良に當て韓牛の長所と缺點とを示さんに長所は壯健で疾病に罹る事尠なく性質溫順にして使用に便利なり缺點は頭部や大体の形は大なるも腰及び腹部小なり腰の小なるは体力弱く使用上宜しからず又食用としても腰の小さきは良肉尠なし種牛を以つてして之が缺點を補はんとす今回慶北篤志者へ貸附くる種牛シンミンタールは瑞西産にて南方獨逸では之を種子に用ゐて全國の牛を改良して大なる利益を得る爲に一國の農業事務に一變化を來せり慶北より出品の牛は概して良牛なし故に種牛の貸附を幸ひに畜牛の改良に努力せよこれ慶北の牛より生ずる利益は國家の富なり云々

鎮西八郎

第三十七席

伯山改 神田松鯉口演

甚左衛門は改めて爲朝に向ひ 甚「時に若樣に少々御願ひがござります 爲「ウム、何だ、拙者の迷惑にならんことなら何なりと聽いて遣はす 甚「外でもござりませんが、當村の本家の三右衛門が云ふものには一人の娘がございます、所が今日婿を取りまするので村中の者が集めて婚禮の手傳ひを致し居りました、るに、兼ねて此邊を徘徊する蟒蛇の角造と云ふ盜賊が此の娘に戀慕しまして今夜乾兒を大勢連れて來て娘を引攫つて往くと云ふので一同が青くなつて居るのでございますから、如何でございませう、一つ若樣、其の角造つて奴を退治て戴くわけには參りますまいか」爲朝はニコ/\笑つて居られましたが 爲「イヤ、田舍へ這入ると種々のことを聽くものだな、成程手下の五六十人も連れて來ると云ふのなら村の者も驚くのも無理はない、宜しい拙者が引受けて惡者共を平らげて呉れやう 甚「夫れは難有うございます、デハ今夜三右衛門の宅へ御出でを願ひたいものでございます 爲「宜い/\來いと云ふなら往つて遣はす 甚「夫れでは何うぞさう願ひます、何うも難有う存じます」と甚左衛門は悦んで出て往つた、やがて三右衛門方より迎ひの者が參りましたので爲朝は之れと同道致されました、三右衛門は爲朝を上座に据へ頭を疊へ摺付けて禮を致します、爲朝禮を返し四方山の話など致して居りまするうちに酒が出ます、家内も娘も出て挨拶を致します、其内に婿が來ます、村内の者一同も席へ列なり爲朝も親類の上座に着して頻りに酒を呑んで居られた、所に遙か彼方に聞ゆる蠑螺貝の音、ブウ/\/\と云ふが聞ゑますと、一同急に青くなつて、ソレ蟒蛇がやつて來た、彼奴がやつて來た」と飲んだ酒も忽ち醒めてしまふ美江はホロ/\と泣き出す、爲朝はニコ/\と笑つて御出でになり 爲「ナニ、心配するな高が賊の五十人や百人來たつて何のことがあるものか」と少こしも驚かるゝ樣子がない、追々と蠑螺貝の音が近かくなるかと思ふ間もなく、ドヤ/\ツと入來る盜賊共、角造と云ふ親分は眞先に立つて「ヤイ/\百姓共、娘は何處へ往つた、何處へ往つた早く娘を出せ、若し逃隱くれする時は此村中を火を放けて燒いてしまふぞ」と大喝する、爲朝は御覽になると四十恰好のデップリ肥つた背の高い立派な体格たけれど、人相は至つて惡るい奴、娘と婿は奥の座敷へ這入つてブル/\顫へて居る 角「ヤイ/\娘は何うした娘は何うした」爲「コレ/\貴樣は何んだ」角「ヤイ、貴樣とは何だ」爲「貴樣で澤山だ」角「ナニ、手前は何者だ」爲「拙者は九州の浪人だ」「ウム、浪人だ命は惜しくはないか」爲「惜しくはない」角「惜しくはない、夫れは感心、夫れなら斯うして呉れる」と片足を揚げて爲朝の胸を蹴やうとするのを、爲朝は立上りさま体を躱かして角造の肩の邊りをポンと一つ撲つた、大力の爲朝に撲たれたので角造はタヂ/\ツとする所を、突如首筋掴むよと見る間に、角造を肩へ引擔ついてヤツと叫ぶなり投げ出だせば、角造柱に頭を打付けて血嘔吐をはいて其儘息絶えた、餘りに呆氣無いので乾兒の奴等も茫然として居る所を、爲朝は角造の刀を奪つて手近かに居た奴の首をボカリ、續いて二三人の首ボカリ、ボカリ、ボカリ、ボカリまるで西瓜でも切るやうで驚いたのは盜賊共だ、頭が既に討たれたことだからもう一人として手向ひする者がない、四十人許りの奴等、ワツ/\/\/\と逃出して門の所はまるで芋を洗ふやうな、爲朝は無益な殺生しても詰らぬと敢て追ひ掛けもし給はず、大音を上げて 爲「ヤア/\盜賊共能く承はれ我れは九州の一浪人、仔細あつて名乘れぬけれども、百や二百の奴共が押寄せて參つても唯一人にて鏖にして見せる、長く此村に止つて保護を致す、以後一人たりとも汝等の同類此村に來りなば容赦は致さんから、左樣心得ろ、決して忘れては相成らんぞ」と呼はつたり

入院隨意
内外科 小兒科 梅毒淋病
高井醫院
京城旭町三丁目 電話（二一六）
院長陸軍軍醫正 高井貞治

⊙牛乳 純良 消毒 檢查濟
韓國畜産株式會社
南大門外（電話八八番）

入院隨意 各科診療
松岡醫院
南山町二丁目
電話六七五番

三二一館
易斷 觀相 教授
京城本町五丁目
舘主 土御門派大陰陽師

廣告
うば入用
待合春日
電話九七〇

移轉廣告
今般營業所を當地南山町三丁目（巴城館向側）に移轉し從來の通り銀行一般の業務を取扱申候
株式會社第一銀行京城支店
電話一一一番 六二番

公告
本月二十日第一銀行より業務の引繼を受け同月二十四日より本行諸般の業務を開始致候間此段公告候也
十一月十九日
韓國銀行

京城
廣江商會
電話五七六番

京城新報

統監更迭沙汰

統監の一たび病むや、直に統監の更迭說之に從つて生じ、統監の歸朝說出づるや、直に又た統監の更迭說伴ふ。余輩の更迭說を耳にすること一再にして止らずと雖ども、今又た統監の歸朝說と同時に統監の更迭說をも起り、東都及び當地に於ては早くも其の後任者を揣摩し、喧傳風聞するに於ては、其の說の當否に拘らず、余輩も亦た一言なくして止む能はざるなり。

抑々韓國に統監政治を布きて三年半の久しき伊藤公の手によつて料理せられ韓國の治政は是によつて畧ぼ備はり、統監政治は既に其の輪廓と基礎とを築き上げたりと思ふは、世人の甚だしき誤謬にして、前の伊藤統監は唯無茶苦茶に草紙に手習ひしたるに過ぎずして、今は唯見るべき餘白だに無く、殆ど聚拾すべからざる迄に掻きまぜ散らし、跡を濁して去六月歸朝したり。而して此の書き散らしの黯黎𪾶々たる草紙を引き受けたるものは即ち現の曾禰統監なるが現統監が此の草紙を眺めて未だ筆を揮ふに至らざるは、病氣の予が其の力の許さゞる所も有らんも、如何に習へばとて此の草紙にては到底手の上るべくもあらず、必ずや新らしの草紙に待たざるべからざるに由らん、然れども退て想ふに、我統監政治は、伊藤公は外征に在ては將王命を聞かずの格にて、己れの欲するが儘に振舞見たらんも、之を繼承せる現統監に在ては一に定まれる方針に從て唯執行するに過ぎざるべきが故に、よし曾禰統監にして如何に辛辣なる手腕を有せばとて之を施すに由なかるべく、唯爲さんと欲せば藤公の貽せる古草紙の上を、幾へんとなく書き撫で廻はすに過ぐべからず、然らば則ち今曾禰子の去て他の名士を迎ふればとて、草紙の取り替はられざる限りは、何等の功果も擧らず、空しく煩雜と浪費との結果を産むに過ぎざるべし、故に曰く、今日は決して統監の更迭など云爲すべき時機にはあらず、必ずや淸書すべき一の美事なる草紙を新調すべきの時なりと。見よ統監なる者は即ち桂首相の命を是れ執るもの統監政治は即ち政府の定むる方針に是れ法れるもの、百の統監を更ふるも一の淸書すべき新草紙を與へられざるに於ては亦何の爲すところかあらんや、今日の時に因れば曾禰子にして去らんか、後任者として擬せらるゝものは長谷川淸浦伊東の三氏の如し、而り此三氏や個人として將た政治家として曾禰子に比し何等の優點を有せりや恐らくは一長一短餘りに軒輊あるべしとも思はれざるなり、余輩は斯く信ず然れども世人の口に戸はたてられず好んで曾禰子の更迭を傳ふ是れ何の兆か、嗚呼自ら病み、自ら輕んじて更迭說の材料を供給するは子爵其人なり火事の火元たるもの須らく戒心して可なり。

東京電報

▲**砲工學校に行幸** 天皇陛下は陸軍砲工學校卒業式に行幸仰出さるべし(廿一日)

▲**居宅拂爲替開始** 十二月一日より全國一般に郵便爲替居宅拂の取扱を開始す(同上)

▲**電氣國有の虛說** 電氣國有法案本期議會に提出せらるべしとの說あるも當局は如斯は諸外國にも前例なきことなりとて否認せり(同)

▲**末松子爵へ恩賜** 末松謙澄子爵韓太子養育功勞に對し本日皇后陛下には銀製花盛鉢を下賜あらせらる

▲**稅所旅順司令官** 歸朝中なりし旅順要塞司令官稅所少將は本日神戸發大連へ向へり(同上)

▲**日糖被告等保釋** 日糖事件の被告磯村音介、高津久右衛門、伊藤茂七の三名保釋出願を許されたり(同)

▲**兩公使參内拜謁** 今回歸朝の内田駐米大使、荒川西班牙公使は昨日參内謁見仰せ付けられたり(同上)

▲**土屋中將の渡滿** 旅順表忠塔除幕式參列の爲め廿一日渡滿せり(廿一日)

▲**藤公銅像の建設** 神戸縣廳にて服部知事發起となり伊藤公銅像建設に付協議會を開けり(同上)

▲**工場法案の內容** 今期議會に提出さるべき工場法案の內容を聞くに職工徒弟の年限問題は十二歲未滿の少年は教育上並に身体發育上男女共其勞働を禁止する事とし現在勞働に從事しつゝある徒弟は別に勅令を以て以後十ケ年の猶與を與へ丁年者に規則上何等制限なし(同上)

▲**臺灣の移民獎勵** 臺灣總督府は臺東廳下の農耕地を測量し設計畧ぼ完成來年度より大に移民を獎勵する由(同上)

▲**地租輕減と進步黨** 憲政本黨は政務調査會の決議に基き全國同黨代議士評議員各府縣支部に地租輕減に關する項目を配布し調査資料の廻送を求めたり(同上)

▲**韓太子鴨獵御催** 昨廿一日我陛下の御勸めにより韓太子には濱離宮に成らせられ鴨獵の御催しありしが同太子には親しく十四五羽の鴨を獲られ非常の御滿足なりしと(同上)

▲**貯蓄銀行法改正** 貯蓄銀行法改正案は本期議會に提出せらるべし(同上)

▲**電氣事業法提案** 遞信省電氣局に於ては今期議會に提出すべき電氣事業法同測定法を起案調査中なるが電氣事業法は議會に於て通過の見込覺束なし(同上)

▲**日糖事件の論告** 本日控訴院に於て日糖事件の裁判終決し檢事は磯村秋山を輕懲役八年に伊藤を七年に高津を六年に常川福川を重禁錮四年に遠藤を一年に各々判決申渡されん事を論告せり(同上)

奉天電報

▲**安奉線工事の近況** 安奉線改修工事は其後着々進捗し居るも追々結氷期に近きたるを以て今後一時前進工事を中止し專ら鐵橋工事に全力を盡すべし(二十一日發)

北京電報

▲**新聞主筆の拘留** 伊藤公爵の薨去に付き無禮なる言を爲せる中華日報は主筆拘留新聞は發行を禁止せらる(二十一日着)

▲**平和會議の議案** 攝政王は外部尙書梁敦彥を召見し歐洲駐剳各公使の上奏に基き次回の海牙平和會議に淸國より提案する件に關し下問せられたり(同上)

歐洲電報

▲**露藏相の辭職說** 露國藏相は藤公遭難に付き渡日の目的なりしに外相イスボルスキー氏と或る衝突あり首相は皇帝の御名を以て藏相を召還したり藏相は之が爲め極東に於ける任務を果す能はず不快の感を以て極東を去れり結局一旬を出ずして藏相の辭職を見るに至るべし(二十一日着)

▲**スエズの新計畫** スエズ運河は最大型の戰鬪艦を通過し得る樣掘下ぐる計畫なりと(同上)

▲**噴火山の新發見** カナリヤ群島のケヂルフ島に新噴火山を發見せり(同上)

▲**機密書類の紛失** 倫敦來電によれば最新式英國潛行艇の設計圖はポーツマウスに於て盜まれ尙ほ一ケ月前最新式戰鬪艦計圖も之と同樣紛失未だ何等の手掛なき故政府の憂慮一方ならず(同上)

淸津特電

▲**居留地の大紛擾** 當地商業會議所創立に關し一二奸商の惡計により居留地に大紛擾を來し輿論沸騰議長上竹商學士辭職せり宗民長も續いて辭職の模樣あり(二十一日)

雜錄

滿韓の煙草競爭

（濱口專賣局長官談）

專賣局製煙草が英米トラストと滿韓に於ける競爭に就てトラストは損害を意とせず巨額の資金を備へて我に當るに拘はらず局煙は政府事業なる丈け夫々法規の拘束するありて損害を賭し彼此損失を相殺する競爭を試むる能はず從つて其販賣額も年々五六十萬圓を超過せざりしが今回右益金を犧牲とし該事業を擧げて東亞烟草會社に一任し同會社に於て滿韓二箇所に大工場を設置し盛んに販路擴張に努むる事としたるが成る程國庫收益として明らかに夫れ夫れの減少を示すに相違なく從つて或ひは物議の因たるやも計られざるが恁は近眼者流の管見にして株式會社として內地に勃興したる殖產事業を保護獎勵するは國家的觀念より僅々五六十萬圓の政府益金を以て償ふ可らざる大利益ある事を忘る可らず況や其原料たる葉烟草は遠き將來は知らず當分の間局葉を用ふるに於いて益々其然るを見ん加之會社として或は場合に於ては損失を介意せず株主の承諾を得ば元々犧牲として競爭場裡に突進するを得るの便利あり又從來局製の烟草が滿韓の外南淸方面に於て三井物產の手に販賣して數十萬圓の損失を見るの失敗に陷れるけ畢竟金銀相場差額の變動に因るものにして上海奉天に大工場を設けて營業せるトラストが些の打擊を蒙らざるは此影響を享けざるに由る故に會社が工場を消費地に設置し盛に發展せんと試むるは恐らく遠からずして官業以上の大成功を收め得るならん是れ國家の爲め大に慶すべき事業にして區々たる專賣局益金の如きを顧慮するの遑なき所以なり

米國商人の機敏

曾禰統監が任に韓國に莅むや產業政策を標榜し其內に製紙業を經營するもあらば大ひに是を獎勵し其製出品は日韓兩政府用として全部買上ぐ可しとの談新紙上に傳はり更に歐米各國に打電せられたるものゝ如く米國の製紙機械製造業者等は農商工部へ宛て機械の買込を申込み來りたるもの二十餘名の多きに達したり今更ながら米國商人の機敏驚嘆す可し

●**韓大豆の前途有望** 目下大阪兵庫を通じ釜山大豆は產地に引締り一方なるも市場は在荷退々品薄を告げ相場は漸く上向なりしが日本醬油會社の蘆苛林事件にて同社今後の需要を悲觀したりしも昨今に至り同會社一振作の氣勢に顧み一層底意强く殊に元山產杯殊更有望にて前途盛況を見るならんと昨今兵庫の相場は

釜山秋新	七、三五	鎭南 上	八、〇〇
同 夏新	七、二五	平安	六、九〇
元山 上	八、五〇	木浦	六、八〇
同 並	八、〇〇	群山	七、〇〇

阪地の好景氣に伴ひ仁川地方は目下頗る昇騰長湍百廿俵は五圓十五錢に商はれたるが畢竟出廻稀薄なると希望者の多きによる目下の有標一寸下向の見込なし目下大豆出廻は極て僅少なる所一定相場の決するは出廻盛りの後なる可

●**共進會と韓國出品** 明年三月を以て開催さる可き福岡、名古屋兩共進會は韓國產業上の紹介機關として最も便利なるを以て韓政府は微力なる財政中より一萬圓を支出し大に此好機を利用せんと努めつゝあり而して之れに對する出品物は既報の如く着々準備中なるが福岡共進會の韓國陳列場は僅かに六坪にして希望に添はざる事多く然れども品質を精撰して寶貴の光華に大に意を注ぎ又出入には特に人目を惹かしむ可く意匠を凝らし其目的庶幾に遺憾なからしむべしと云ふ

●**座繰製絲傳習終了** 平安南道に於ける座繰製絲傳習は巡回女教師をして六月中旬より平壤、德川、价川、順川、江西、成川、江東の七郡に巡回傳習せしめ過日之が終了を見たるが元來座繰製絲は韓國在來の製絲法に比すれば其遲速の度及光澤等に於て著しく而して此擧に關聯して桑樹の植付栽種の撰擇養蠶法の改善等に對し民心を開發せしこと少からず且つ比較的旺盛なる本道に在りては益々此等の產業に對しては保護獎勵の必要ありと

●**度量衡の販賣資格** 曩に發布せる改正度量衡法は日本と共通制度にして統監府の度量衡令と相待ちて施行の効を收めつゝある次第なるが該令によれば從來は自由に日本品を輸入販賣し得たるも今後は韓政府より輸入販賣の特許を要する事となれり然るに未だ之を知悉せざるものある爲め過日來兩三名仁川稅關に於て沒收の厄に遭ひたるものありし由なれば該器取扱者は此際日韓兩國の法令を熟知し未特許人は至急其手續を爲す可しと云ふ

●**專管地問題解決期** 淸國專管居留地問題は淸國總領事府と統監府との間に交渉纒まらず遂に相互本國政府を煩はすに到りたる由は既報の如くなるが其後日淸國交益々親交の關係を持續せるに斯かる小事件の爲に紛糾を重ねるは頗る遺憾とする處なりとて淸政府に於ても大に讓步の意志を示めし來りたれば目下九分九厘迄進捗し居れる由而して其交渉は更に當地に廻付され居れば近々解決を見るべしと

●**地方區域整理實行** 地方區域廢合は今夏內部に於て整理の必要を認め愈々之が實行を爲すことに決定し各道に令して調査せしめたる結果郡の廢合を現制度に鑑み暫く見合すこととなりたるが咸鏡南道にありては既に三十有餘の面の廢合を行ひ其他平安北道、慶尙南道は之れに亞ぎ最も多きが尙各道にも夫々調査の進行に伴ひ着々之れが整理を急ぎつゝありと云ふ

一銀引繼事務經過

第一銀行韓國支店より韓國銀行へ事務引繼は昨二十一日の日曜より本支店出張所とも同時に開始したるが京城本店は廿一日廿二日の兩日にて現金、銀行券、保護預り、貸付、割引爲替等に關する分を終了し今廿三日は國庫事務に關する引繼ぎに着手すべきが事務の復雜するため到底豫定通り廿三日にて全部の引繼は困難なるべしと尙引繼人は第一銀行側よりは竹山支配人及特に今回渡韓したる杉山本店營業副支配人韓國側よりは庶務は水越理事、國庫は三島理事、營業は木村理事にて度支部よりは監督官として藤原銀工課長並に野坂事務官列席し居れり因に釜山支店の國庫事務並に貨幣整理事務は須田度支部囑託同地へ出張の上引繼ぎを了し改めて一銀支店に韓國銀行釜山代理店を囑託し須田氏は廿二日夜歸任したり

●**船舶法施行と韓船** 既報の如く韓國船舶法は度支部案を廻付され目下農商工部にて適宜立案中なるが其完成期は尙は遼遠なる可しと而して該法の適用を受く可き船舶は未定なるも假りに漁船丈けは除外例に置くものとして算するに滊船は廿餘隻帆船に到りては尠からざる數なるべく韓國財源としては相當收入を得らるべしと

●**信夫理事官の招宴** 信夫理事官は昨廿二日午後六時より目下仁川港に碇舶中の第二艦隊司令長官出羽中將以下吾妻艦長柄內大佐秋津洲艦長山中大佐最上艦長島中佐參謀野村中佐副官田中中佐福井機關長其他を官邸に招待し宮木稅關長岩崎民長を陪賓として盛なる晩餐會を催ふしたり

●**課稅滯納處分着手** 京城居留民團管下の課稅滯納者は第一第二期分に於て非常に多く現に四千餘口に算し其金額五萬圓を超過せんとし財政上不都合少からざるを以て本日より國稅滯納處分法により督促狀を發し尙は滯納する時は差押へ執行すべしと

●**平岩博士講演日取** 入京中なる同博士は今廿三日明廿四日兩日間毎午後七時より旭町二丁目名古屋城內日本メソヂスト教會に於て左の通り講演ある筈にて參聽隨意なりと

二十三日　人生と基督教

二十四日　國民の偉大なるべき資質

●**女教師に花瓶贈與** 官立高等女學校教師赤穗千春子氏は渡米研學のため今回愈々辭職する事となりしが該校生徒一同は同敎師を慕ひ其治績を頌せんと各十錢宛を醵金して銀製の花瓶一座を贈與したる由なり

●**詮衡委員會の密議** 民會議員協議會の結果推撰せし後任民長詮衡委員等は二十日夜和田議長宅へ集合し密議を凝せしが孰れも思ひ〳〵の候補を物色し小田原評議に散會せり

●**第二艦隊の午餐會** 仁川に碇舶中の第二艦隊司令長官出羽中將は本日正午信夫理事官宮木稅關長及び同夫人並に岩崎民長等を旗艦吾妻に招待して午餐會を開く筈なりと

●**關野博士等の講演** 今二十三日午後一時より鍾路手前廣通舘に於て左の通り講演あり參聽隨意

上世に於る日韓の關係　谷井文學士

平壤及び開城の古墳　栗山工學士

韓國に於る藝術の變遷　關野博士

●**統監の出品物檢分** 過日來微恙引籠中の統監は稍快方に赴かれたるを以て廿二日統監府階上に陳列せる日英博覽會出品物を檢分せり

●**第二艦隊仁川拔錨** 目下仁川に碇舶中なる第二艦隊吾妻秋津洲最上の三艦は今二十三日午後五時頃旅順に向け拔錨する筈なりといふ

●**第一銀行監督廢止** 韓國に於ける第一銀行の業務に關しては外務大藏兩省の監督ありしが韓國銀行設立に付二十日限り右監督を廢止す

●**商務組合の追悼會** 京城商務組合員は來る廿七日石鼓壇に於て伊藤公爵の追悼會を擧行すべしと

●**太神宮臨時祭執行** 今二十三日午前十一時より南山なる太神宮臨時祭典を執行する筈なりと云ふ

●**大久保司令官着京** 大久保駐韓軍司令官は二十一日無事東京に着せる旨軍司令部に電報ありたり

●**出羽司令官の歸艦** 仁川碇泊中の第二艦隊司令官出羽中將一行は入京中の處二十二日午前歸艦す

●**宇佐川總裁等歸京** 宇佐川東拓總裁一行二名は二十一日午後十時四十分南大門着列車にて歸京せり

●**小倉主計官の出張** 小倉主計監は今二十三日宮本一等主計を從へ大田及び大邱へ出張せし筈なり

●**海軍の景福宮拜觀** 目下仁川沖に繫留中なる軍艦吾妻、秋津洲乘組水兵は廿二日景福宮を拜觀す

●**高松東京瓦斯社長** 東京瓦斯會社社長高松豐吉氏は去る二十日午後八時十分南大門着釜山より入京

●**竹内大尉の歸任** 大演習參觀の爲め歸朝中なりし軍司令部副官竹内正虎氏は軍司令官東上の途中去る十八日濱松に迎へて報告を爲し其翌日同地出發二十一日龍山着列車にて歸任したり

●**大内代議士入京** 憲政本黨代議士大内暢三氏は政務調査の爲過日來京したるが更に木浦へ赴き居りしが明廿三日再び入京數日間滯在の上歸朝の途に就く由

●**動物園無料縱覽** 昌德宮動物園は二十二日より無料縱覽を許されたり

●**河内主計正出發** 軍司令部附の同氏は地形測量の爲二十二日温陽へ出張

●**中村再造氏歸京** 京城商業會議所會頭の同氏は一昨二十一日歸京したり

●**大町場長の入京** 海州種苗場長大町藤太郎氏は廿一日入京佐藤旅館投宿

●**淸總領事の下仁** 淸國馬總領事は廿一日下仁したるが翌日午前歸府せり

●**民團吏員の別宴** 仁川民團吏員一同は昨日前横山助役の送別會を開けり

●**淸水銀藏氏歸京** 愛國生命保險の同氏は大連出張中の處二三日前歸京す

●**市原少佐の下仁** 海軍機關少佐市原琢磨氏は廿一日仁川へ向つて出發す

●**小梁川署長入京** 忠州警察署長小梁川猛熊氏は廿一日入京藤陽旅館投宿

▲治外法權▼

根據の有無は別として又々統監交迭說が聞へ始めた、余輩は曾禰統監が病軀を驅りて今の難局を如何にして切拔けんかと日夜心配せらるゝを諒とするものである、從つて交迭說には成べく耳を貸さぬ樣にして居るのである▲勇斷果決は我が曾禰子の看板であつて而かも勇斷果決を要する今の時の如く切なるはあまりないのである、看板に僞なしのれ手際を是非共拜見さして戴きたいものである▲三浦觀樹將軍朝鮮問題に就て馱法つて曰く結論は一つだ、只だ遣方は太く短く遣るか細く長く遣るかの二つあるのみだ、吾輩の樣に太く短くやると失敗ら殺されると▲觀樹將軍亦曰く宇佐川の拓殖總裁は待合の帳場に壯士が居る樣なものだ、マゴツクと水產の飄谷と同運命に陷るぞと▲曾て韓國を視察した上原將軍は韓國の狀態が豫期に反したるに驚き韓國問題に就て何事をも云はぬ、只だ大洪水で韓國が流れて仕舞ひさうだと言つて置けば深山だと嘆息したソウである▲上原將軍は綠泉亭の水を吞まぬからのん氣になれぬのである思ふに綠泉亭の水を吞んだ人達の眼には上原將軍は必ず葦原將軍に見ゆるに相違なきを

●特許品陳列所觀覧 統監府特許局特許品陳列所に於ける一…同館を觀覧せりと尙官立美術普通學校生徒等團隊の觀覧者も多數ありたる由

吉凶欄

特別廣告
統監府特許局
特許品陳列所は毎日午前十時より午後四時迄開館し無料にて一般の觀覽に供す但し大祭日の翌日及日曜日は休館す
陳列品は新規有益なる特許、意匠、實用新案及登録商標の物品五百餘點並に機械は運轉して其使用を示す

華嚴淺間に代らんとする玄海洋

▲情死を企て果さず…女は廿五男は廿：石屋の娘と雇人▼

去る十九日午前十時頃釜山警察署受付窓口に年若男女出頭し今朝上陸せしも旅費は盡き自宅に打電すべき料金もなければ此羽織を賣却したきを以て證明を願ひますとのことなるも擧動何となく怪しければ入谷巡査部長は二人を別室に呼び之を訊問したるに包み切れず事の仔細を申立てたりさて此男女と云ふは原籍東京市京橋區新富町一丁目石材商福島磯吉長女トメ(二五)男は同家の番頭にて原籍千葉縣辻濱野村親亮次男並木茂樹(二〇)と云ふものにて數年前より同家に番頭として努め居りしが本年八月頃よりトメ茂樹は五つ違ひにも拘はらず互に情を通じて嬶引なしつゝ其日を暮らし居りしに終に去月末頃夫れと悟りし母親は今の間に手を切らせ他へ縁付けんとトメに對して懇々其不心得を諭せしも思ひ入りたる娘氣の今更うんな事を爲る程ならば寧そ死んだが勝しなりと二人密かに牒し合はせ本月十六日親や主人の眼を忍び四十餘圓を懷中し新橋驛に到りたるが何うで死ぬなら京都見物をなして死せんものと京都までの切符を買ひ求め棲み馴れし東都を出でしは其の日の夕方のことなりしが翌日京都驛に着するも下車する心地せず其儘車掌に請うて下關までの切符を購ひ又も車中にて二人は自殺する處のみ相談しつゝありしが彼れ等二人を乘せたる列車は終に十八日下關驛に着したるも二人は唯呆然と下車したるに韓國行の汽船が出ますとのことにさらばと又も乘船賃を支拂ふて商船正義丸に乘り込みたるが二人は死場を此[illegible]京出立の際より用意し[illegible]んとせしも[illegible]と二人相[illegible]投を計り[illegible]卒となり[illegible]先きに立[illegible]う間に船[illegible]頭に着し[illegible]たるに如[illegible]餘圓入りの財布を失ひ一厘の金錢もなければ空腹なれども食ふこと能はず警察の證明を得て各々腹を滿てし上釜山にて情死を遂げん企てなりしと自白したるより直ちに原籍地に打電したるに折り返し直ちに迎へに行く相當保護を加へられたしと返電あり危き二人が生命を茲に全く取り止め得たりとは芽出度事と云ふべし、然るにても今日此の頃命の要らぬ弱蟲が華嚴淺間を見限りて玄海洋を覗ひ出したらばと云つて盃も出來ず困つた事と云ふべきなり

可憐らしき親心や

▲行衛不明の子を慕ひ ▲龍山署へ搜索方願ひ

子を思ふ親の心の恐ろしきまで難有きは云ふもれろか今更新らしげに書き立つるにも及ばぬことながら口惜しくも書かでかなはぬ人の子の有るぞ心外千万なる茲に山口縣生れの内田敬一といふ男あり去三十八年中何か志す事ありて郷里に老母と妹を殘して渡韓せしが其當座郷里へは一二回音信せしのみにて其後は足懸け五年の今日迄風の便も聞かせず老母は杖とも柱とも思ふ敬一が旅に出で立ちてはさらでも心細き限り無きを自ら慰め勵まして妹娘を相手に活計の賃仕事に老が身を追はれつゝ唯敬一が無事に歸郷の日を待つ其の間は時折りの音信を今日か明日かと樂しみ暮らせしに夫れすら弗と杜絶へしかば子を思ふ心こそ人に劣らざれ世事には疎き田舍の老婆に如何にして虎の住むてふ韓國に渡りたる悴の行衛を問ひ確むる手段のあらう筈なく隣家の田吾作同の權平も一向に頼もしからず泣きの涙に一二年が程は過ごしつゝ遂に思諦めて不孝の悴が何國の空に迷ひ居るやらなど問ふ人へは答へもし萬に一の念願は已れ日本一の不孝者生きて居よかし思ふさま叱りてもやりたきことながら若しいやに未練な老女と正しく世に亡き者と人に知らさずとひ出ひもしたりしにツイ此頃に至り敬一は今も達者にて京城か龍山邊に住ひ妻さへ納れて何不自由なく暮し居れりと告げし者あるより老母は夢かと計り打喜び吾が身は人の貸事してなりさまも糊口の世話には決して成るまじたゞ無事の知らせや畦かりの便りをするやう諭へて下されとて先日龍山警察署へ願出でたりといふ歟一どやら生きて居るなら人間らしう生きて居よかし

七萬圓の預金者

▲本人は既に死亡し…… ▲金は遺族に下渡さる

過般來上海なる豐淮銀行より統監府へ手に移り更に理事廳に於て取調べ中なりし四萬圓預金者の遺族は此の程に至り分明したる由なるが今は昔尹仲植なる排日黨の壯士ありけるが或る方よりの命を啣み多大の運動費を受取り上海にわりて專ら排日的運動に從事し居たるに如何にしけん其後生死不明となりたるは十數年前の事なりき、されば漢城に取殘されし遺族は連りに心を痛めて八方に問合せたるに尹仲植は夙に世を去りて今はこの世に亡き者との返事に接し只管ら後生を吊ひ居たり扨て豐淮銀行にては爾來十數年を經るも預主より何の音沙汰もなく期間も既に過ぎたれば同銀行の規約として英國行政官の立會を需め處分委員會を開く事となれり元來前記の如き性質の預金は英國政府の國庫に編入すべきものなれど猶念の爲め統監府に尹仲植の遺族搜索と預金の處分とを申込み來りしより理事廳に於て專念遺族を搜索中端なく尹仲植の妻なにがしの所在を知るを得たれば直ちに召喚して訊問したるに眞正の妻に相違なければ近日中に元利金七萬圓同人に下渡さるゝ由なりとか

海州監獄の椿事

▲囚人一名即死二名重傷

去る十九日午後六時頃黄海道海州監獄に於て囚人三名破牢を企てたる椿事ありし其の顛末を聞くに當時看守二名は收監すべき囚徒六名を監房に容れんとせしが在監中の囚徒三名は兼て牒し合せたりと見へ突然一名の看守を押倒し逃走せんとするより看守は之を制止すれど益々暴行し隙を窺ふにぞ是非なく拔刀して格闘し遂に囚人一名は其場に即死し二名は重傷を負ふて倒れ漸く逃走を防ぎ得たるが二名の負傷者は生命に別條なきよし

内藏之助八代の孫

▲大石神社建築寄附興行

演劇に淨瑠璃に末世末代までも忠義の鑑と唄はるゝ赤穂義士の頭梁大石内藏之助良雄八代の孫良孝氏は東京本郷區彌生町の淺野侯爵家邸内に住し居れるが民間有志者の發起になる大石神社建築の爲めに協賛會員の人々と爲めに基金募集の運動中なるが茲に東京歌舞伎座にては曾我を列ねて芝居道の守り本尊たる同神社建築には大賛成にて今次一興行の揚り高は總て右建築基金中に寄附すべしと云ふ因みに良孝氏は洋造[illegible]藝州淺野家に良恭が父兄の復讐に與み大石家の三男大三郎と稱し新代内藏之助良雄に召抱へられ御旗奉行となり職高千五百石を給せられたるが二代にて三代良衛、四代良完、五代温良、六代良賢、七代良知と引續きたるものにて今代洋造氏に至れるものなりと云ふ

日本人の面汚し

[illegible]川濱町二丁目海岸繋留の吉賀組關係船乘組員木谷金助(三〇)岡本莊榮作(三〇)の兩名は一昨日午後一時頃牛角洞居住の韓人柳ト順より餅三本を一錢五厘にて買ひ代金一錢を支拂ひたる儘行き過ぎんとせしに件の韓人は之れを引止め殘金五厘の請求を爲したるにぞ兩名は七面倒臭しと横面を撲りたる騷ぎに警官出張右殘金五厘を支拂はしめ其上横面を撲りたる際の破損代十五錢を加害者に辨償せしめて事濟みたるが腹汚きな奴共哉

お金を拾ふた屆

大和町三丁目百廿八番戸渡邊太は廿一日午後三時旭町二丁目玉突場附近に於て一圓紙幣外領收書在中の革製金入を△仁川港本町四丁目樋口貞治は廿日午後二時半頃永樂町三丁目同濟病院前に於て五錢銀貨一個を△明治町一丁目九十番戸綿商唐川立造方雇人中山幾次郎は廿一日午前九時過ぎ南山町三丁目第一銀行横に於て廿錢銀貨一個を拾得して何れも南部署に保管しありと云ふ

擔夫の脊負逃げ

龍山京町古物商佐々木繁太郎は二十一日午前七時半頃韓人擔軍を雇ひて衣類雜品數十點代金百八十圓餘を入れたる柳行李を負はし京城に來らんとし少時門前に待たせ置きたるに擔夫は之れを負ひたるまゝ何所行きけん影もなきにぞ仰天し其の旨警察署に屆け出でたるより嚴重搜索中の處錬兵場附近を徘徊し居たるにぞ引つ捕へて目下留置取調中なりと油斷大敵と云ふべし

勞働組内の喧嘩

一昨日午後十時頃仁川大韓勞働組事務所内に喧嘩ある旨訴出でに接し京町派出所より巡査出張の上關係者一同を引致して同調べたるに同組事務員なる朴仁東(三〇)と云ふが同人夫韓斗植(三〇)外三名と[illegible]りの事より爭論を初め互ひに撲り合ひの活劇を演せしものと判明せしかば確と將來を戒めて放還

漂流琉球人送還

沖繩縣の漂流者六名は其後仁川病院分院に收容し手厚き介抱を爲したる上一昨日午後五時仁川出帆の安東丸にて郷里に送還したるが同日仁川理事廳は警察署と介して目下仁川碇泊中の英國汽船インド號へ右漂流者に對する食料其他を支拂ひたりと

幾代女郎の廢業

仁川敷島遊廓一山長店の幾代女郎は途に先日奇麗に足を洗ひ警察へ鑑札を突き戻したるが之れには頗る入り込みたる魂膽あれど今は其筋の手にて取調中に屬すれば更らに詳報する處あるべし

高麗燒展覽會

東京々橋區出雲町の待合きつねに於て去る廿日廿一日の兩日間高麗燒の展覽會を催したるが當地の近藤、鮎貝、白石、赤星の諸氏も出品し頗る好評を博したりと云へり

●一昨夜の新町 遊廓の嫖客は百八人にて散財額四百九十六圓七十六錢なり

壽座の合同劇終演

▲愈々今廿三日を以て

當地壽座舞臺開きとして曾つて見ざる福井伊東大合同劇を迎へ既に二十日間連日大入好評を以て打ち續けしが愈々今二十三日を以て大成効の裏に終演することゝなりしが本日最初の演物は一番目「ストライキ」二番目喜劇「デレ醫者」にして配役左の如し

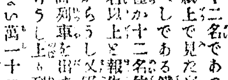
火夫水野省三、鉸井竹庵(伊東)社長堀田信厚(小泉三)機關長大川武清、藝妓にやん八(小泉)堀田令孃秀子、香馴蜂夫(吉野)宮田哲男、蜂夫妻(藤島)車夫仙吉、花形蝶一(香月)運輸課長山ノ井厚老梅堂主八(芳川)營業課長馬淵令三(吉井)省三忰おまき、竹庵妻おりん(北秋)省三妻お道、妹千惠子(粟野)下女お梅、小伊東)ハイカラ羽根田羽根子(福井)

松旭齋小天一來る

▲二十三日より開演す

日本奇術界の旗頭松旭齋天一の高弟小天一は今回當地に乘込み今二十三日より旭町歌舞伎座に於て開演する筈なるが小天一は曾て師匠天一と共に歐米を漫遊し絶妙の奇術を會得し技術に至つては師の天一にも讓る處なく其種目の如きも殆ど同一にて重なる者は如左

▲口中玉子▲自在のカード▲ステッキの空中飛行▲小鳥の打込▲空中メスメルヅム▲掌中の國旗▲紙幣の燒失▲時計の當物▲白絹の變色▲不思議の箱▲滑稽身体七變化▲タンバリンキャビネット▲怪物屋敷▲自在の噴水▲其他數十數



平民文庫

▲伊院燒討の暴徒の數は十二名であつたとか新聞紙上で見たが頗る怪しむべしである鐵道員だつて僅か十二名位の來襲を百名以上と報告する筈も無からうし又軍司令部も臨時列車を出す理由もなからうし上り列車が引つ返すことはあるまい萬一十二名と云ふのが眞實なら鐵道局員の意氣地なさ加減に驚かざるを得ぬ(龍山子)▲吁京仁の天地共に語るの徒なし朝に黄金万能を唱へ夕に女色を説き其世界の徒と説きしかも言行一致の模範を吾人に示す(メリー)▲歌舞伎座の前に開店したスシ政と云ふうどん屋は非常に大勉強だ何んでも六錢均一で味も値段よりは遙かに上等だ吾々貧乏人の爲めには持つて來いである(勞働者)▲私は旭町一丁目眞言宗風閣寺信徒ですが此頃アチラにもコチラにも風閣寺〳〵と聞きますが風閣寺と云ふは宇多帝の勅願所にして大和國吉野郡大峰山中理源大師御廟所の外に無之候(一信徒)▲虎疫猖獗當時支出せられたる防疫費十九万圓は悉皆役つたのかしら僕は未だ殘つて居ることと思ふが夫れたら漢城市中の下水の浚渫をれ願ひしたい(温突住人)▲吾輩も贊成である、吾輩は常に贊成して居るが當局者が贊成せんので困る(小僧)▲小泉三猿曰く「日日新聞で私と花月の房江さんと乙な交情でと飛んだ浮名を唄はれました私の方は冥加至極ですが房江さんにはれ氣の毒です、何分御覽の此の禿頭ですから……」と小泉の取り逢へをせられた英二郎は紅い紅い舌を出して居ることだらう(立聞生)▲僕は歌舞伎座の活動寫眞で出逢つた一婦人に脆くも住所を打ち明けたら匿名の手紙が一度來たつ切り其後音沙汰がないので悲観して居る吉凶鏡の先生でも之れには手が着けられないだらう(龍山生)▲鼻持ちもならない位です手が附けられますものか、イヤハヤ(小僧)

●天氣豫報

（自廿二日午後六時 至廿三日午後六時）

北東の風晴後曇

廿一日（華氏） 最低温度 五六、一 最高温度 二八、九

廣告

公告
來ル十一月廿三日午前十一時大神宮臨時祭典執行候條御參拜相成度候也
明治四十二年十一月廿二日
京城居留民團民長代理 助役 林田茂七郎

緊急廣告
○印刷鮮明○校正嚴密○類集整然○携帶便利
石川高等法院判事閣下校閲
今村内部警務局警視閣下校閲
日韓印刷株式會社編輯部編纂
統監府裁判所監獄署警察署法規提要
壹冊紙數六百頁 菊判半截形 製本堅牢 正價金六拾五錢
此際に限り實費金五拾錢にて配本仕候十二月五日出來配本
◎本書は日韓一家的關係の上に於て近來に於ける一大進捗とも稱すへき司法權委任に關する法令を餘さず洩さず網羅蒐集したるものなり
◎本書は時世の要求に依て產れ出關係官民各位の渇望に應すへく茲に印刷實費を以て提供を開始せり
◎本書は官衙公署は勿論銀行會社組合事務所其の他苟くも在韓官民諸彦の座右に是非備へ置かさるへからさるものなり
◎本書は必要の場合に應して使用するのみならず此際に於て是非一回は御通覽の必要あるものなり
◎總目次見本は御申込次第郵送可仕候持別減價の方法あり
◎御希望の方は本月末日迄に御申入れを乞ふ
京城明治町三丁目 日韓印刷株式會社[illegible]部

自轉車大安賣
角商會代理店横 前川自轉車店 京城南大門横

開業廣告
旭町一丁目歌舞伎座前北側
旅館並高等御下宿 戎館
諸具新調し親切叮嚀を旨とし勉强仕候

亡父信一郎葬送の際は寒冷の候をも御厭ひなく遠路御會葬を辱ふし難有奉深謝候一々拜趨御厚禮可申述筈に候得共混雜中芳名伺漏も難計乍略儀紙上にて不取敢御禮申上候
明治四十二年十一月廿二日
嗣子 石田 栞
友人 足立瀧二郎 兵須久 森川釟吉 田中佐七郎 堀力太郎 久野勝平 奥田貞次郎

謹告
時下初寒の候各位益々御清榮奉賀上候陳者弊商會儀設立に付勢力を出資と見做合同致たる佐藤豊今般都合上弊商會と全然關係を斷ち爾來は聊何等關係無之自分一個の經營に致候間此段謹告候也
合同經營は業務發展の上に於て兎角弊害多く自今單獨の商會に相成候に付ては極力奮闘以て御愛顧に報ゐるん方針に御候座間何卒倍舊の御引立あらむ事を奉希候以上
明治四十二年十一月
陸軍諸官衙御用達
龍山新市街山下町一丁目
歐米雜貨食料品 吳服太物 和洋酒石炭木炭
龍山兄弟商會
店主 小泉菊太郎
電話 十二月中旬開通 取次電話百四十八番

EDP金口莨は純埃及産にて好磐を含み歯質を堅牢に致シマス故に衛生を重んせらるゝ好莨諸彦には特に御愛顧を蒙る次第で御座りマス直段は百本入七十五錢以上色々有マス
不拘多少御用命仰付被下度奉願候
洋金口莨 葉巻 パイプ
直輸入商 卸賣 小賣 日希商會
主任メニヤス 電話二二二番

洗濯石鹸専門製造販賣
用途
陸軍、鐵道、船舶、鑛山、水道湯屋
散髮、諸工業用
京城旭町二丁目
(電話九七三番)
朝日石鹸製造所

物件部
名入用 …用 南山町三 十五歳以上廿歳以下數名 京城ホテル
●雇度し 年三十五普通教育あるもの鑛山事業に多大の趣味を有す如何なる危險も不厭 姓名在社(四八三)
●雇度 年三十三才貨物取扱及稅關手續に經驗あり英語を解す商店又は會社は雇れたし 氏名在社(四八五)
●讓渡度 活版印刷機械及附屬品一切至急讓り渡たし委細面談 本社內 酒井
●貸家 本町通り目拔の場所にて貸家あり希望者は來談あれ 氏名在社(四七〇)
●貸家 南山町二丁目二階建十疊と三疊と廻椽二階六疊二間廻椽井戸物置湯取付家賃面談 氏名在社(四七八)
●貸家 北部齊洞廿九統四に安價の貸家數家數間あり御希望の方は同所の內尾に就き問合せあれ
…社(四八二) …るもの至 …(四七九) …を求む餘等女子に …賃なる保(四八〇) …至急入 …桐 …原
廣告

龍山榮町
歐米新式 高等裁縫
田口洋服店
電話三一二番

龍山老松町
陸軍諸官衙御用達 建築土工請負業
磯口商店
電話一一九番

龍山若松町
島崎鐵工場
電話四四一番

龍山元町三丁目
長尾醫院
院長 醫學得業士 長尾乙二

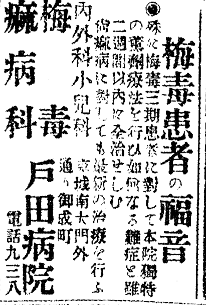
龍山元町二丁目
佐藤病院
電話一〇三番

根炭 堅炭 堅薪 松薪 松炭 石炭
京城旭町四丁目(電話一九八番)
眞下大吉商店

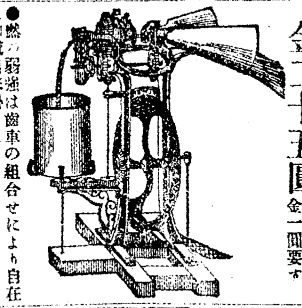
根炭 堅炭 松炭 石炭 堅薪 松薪
京城蓬江通五丁目
直見商店
電話龍山二〇四番

大營養新藥
人體の肥料
牛乳の數倍

◎賣捌は全國各藥店にあり



梅毒患者の福音
◉殊に梅毒三期患者に對して本院獨特の藥劑療法を行ひ如何なる難症と雖二週間以內に全治せしむ
梅毒 痳病科
內外科小兒科
京城南大門外通り御成町
戸田病院
電話九三八

銀牌受領の祝として三千臺限り直段改正
TM式製繩機一號機
金二十五圓 荷造り費金一圓要す

一日の製繩高一萬尺
●燃の弱強は齒車の組合せにより自在に加減出來得るなり
本機の使用法說明書は御申越次第送呈
東京市下谷區南稻荷町九十番地
種苗農具問屋 谷本清兵衛商店
振替東京七六五番 電話下谷五九二番

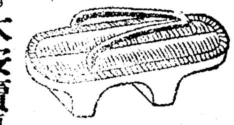
明治廿年七月創立
東京火災運送海上保險株式會社
資本金一千萬圓
京城代辨店 本町四 山口呉服店 電話九番
事務所 京城本町二の三 電話一〇六〇番

開院廣告
本院は左記の時間割を以て左の諸氏に依賴し各科の診療に從事す入院の需めに應す
外科花柳病科 診察時間午前九時より正午に至る 前漢城病院長 ドクトルメヂチーネ 和田八千穗
內科小兒科 同 自午後一時至午後四時 前仁川病院長 醫學士 松村三省
眼科內科 同 自午後一時至四時 東京醫科大學選科卒業 院主 瀧澤喜太郎
耳鼻咽喉科 同 自午後一時至四時(但し每月四回一日五日十五日廿五日) 醫學得業士 赤羽學
婦人科 同 自午後一時至四時 醫學得業士 天ケ瀨健六
龍山居留民團囑托
龍山榮町(文平山麓)
龍山醫院

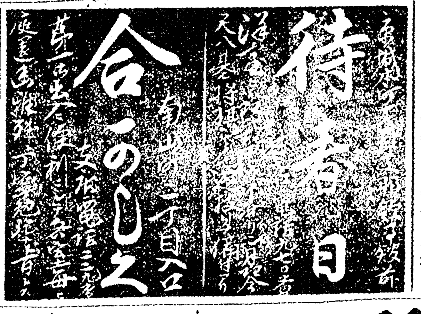
荒物世帶道具一切
大阪大合製白絞油和洋蠟燭
和傘岐阜提灯魚釣道具
卸小賣
地方在住の各位には御申越あり次第代金引替證付又は代金引替小包郵便を以て御送付申上候尙弊店營業品目錄御入用の御方は御通知あり次第送呈申上候
荒物世帶道具 各國諸油米穀 銘酒澤龜 アサヒ サッポロ麥酒 並に買次業
京城本町六丁目
西崎嘉七本店
電話長二一〇 略(ニカ又はニ)
振替貯金口座東京(九四一七番)

防寒用靴製造
ボックスカーフ製長靴 金十二圓
一枚皮深ゴム 金六圓
同中深ゴム 金五圓
本町二丁目
富田製靴店
電話九百十九番

神戸資生分院
京城梅毒病院
◎花柳病專門附、痔一般(注射療法)
入院隨意
京城相生町(南門湯横)
院長 醫學得業士 廣田耕平

東京

足袋
正札付大安賣 厘毛引なし安心して買へ升
本店東京
京城大和町一丁目(日の出橋際)
大和屋 藤井出張店
電話二百〇五番

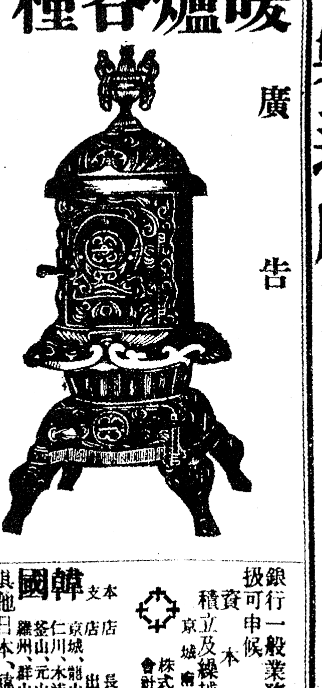
宮內府博物館御用
古今美術 書畫表裝 金銀屏風襖洋式天井張
表具 松月堂
營業を旨とし大勉强仕候也
本町二丁目
電話千〇〇三番



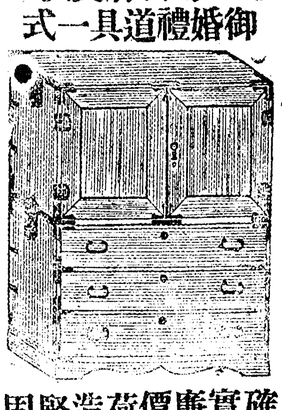
馬車配達
純良牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話壹〇六九番
●●●滋養と牛乳●●●
●●●衛生と消毒●●●

眼科專門
京城本町一丁目憲兵分遣所前
江頭眼科醫院
(電話三一三)
前漢城病院眼科部長 醫學得業士 江頭富雄

質 川崎
多少不拘萬事御便利ニ御扱申候
旭町三丁目 本町裏通北側
品物ハ大切ニ保管秘密嚴守仕候
電話六七三番

暖爐各種
廣告
煙突取付並ニ煙突掃除大勉强

京城本町五丁目角一番戸
電四七一番
馬木勇吉
龍山山下町兵器廠官舍道入口
電三六四番
馬木支店

歐米新式 高等裁縫
龍山元町四丁目二十八番戸
丸濱洋服店
弊店は廉價と叮嚀を旨とし精々勉强仕候

●二等賞牌受領●
御婚禮道具一式

確實廉價荷造堅固
營業目錄進呈
東京日本橋區小傳馬町一丁目
久
伊勢喜簞笥店

特約販賣 自製
漬物 味噌 醬油 製造元
京城本町五丁目
大上商店
(電話二五一番)
和洋酒、(合)精酢、穀物麵類銘茶、鑵詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、塩辛、日本食鹽各種特約販賣尙御望に依り商品切手調進仕候

代理店
京城南大門通三丁目 新井藥房本店
京城本町三丁目(電話四七八番) 新井藥房第一分店
京城南大門外 新井藥房第二分店

株式會社十八銀行京城支店
京城南大門通
(電話四一〇)
資本金 參百萬圓
積立及繰越金 九拾萬圓
銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
本店 長崎市築町
支店 出張所 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、晋州、群山
大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐
韓國 日本
具他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり
貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候(利息日歩壹錢四厘)
長崎貯蓄銀行代理店(十八銀行京城支店)

★株式會社百三十銀行韓國總支店
京城本町二丁目十五番戸
電話五十八番
資本金五百萬圓
頭取 安田善三郎
爲替取組先
畿內 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木、下市
東海道 東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名松阪、
東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、土崎、高崎
北陸道 福井、敦賀、鯖江、金澤、小濱、
山陰道 大聖寺、富山、伏木、新潟、宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道 龍野、姬路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、鞆、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、網干、牛窓、味野、岩見、岡山
南海道 串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷲、州本、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ケ濱
西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲、
北海道 函館、小樽、札幌
台灣 臺北、臺南、
淸韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晋州、尙州、馬山
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

日本郵船株式會社 仁川出帆廣告 電話十番
瀛船
仁川海岸通 電話三九番
貨物及船客取扱店
郡回漕店
●釜山、長崎、門司、神戸行 山東丸 十一月 日午後三時出
●大連、太沽行 高砂丸 十一月十日正午時出
●大連、芝罘、秦皇島行 山東丸 十二月七日午前六時出
●大連行 酒田丸 十二月七日正午時出
●釜山出帆 元山、浦潮、浦鹽行 神立丸 十一月十日午後時出
御注意
御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ本船出帆ノ五十分前ニ解纜ノ事